

令和5年度 伊賀圏域障がい福祉連絡協議会 暮らし部会【ヘルパー人材育成WG】年間実施計画					【資料2-1】	
活動理念・目的・目標				取り組み内容		
①				②		③
<p>【活動理念・目的】 各関係機関の連携により、居宅介護等サービスの質・量の向上の取組みを行い、圏域における地域福祉サービスの安定と充実を目的とする。</p> <p>【活動目標】 ○コンプライアンスを含めたサービス水準の向上 ○事業所間の相互援助体制の構築</p>				<p>・新システム「さきがけシステム」の土台をもとにした課題の抽出、整理 ・特定相談支援事業所との連携による支援体制づくり</p>		<p>・居宅介護スキルアップ、コンプライアンス研修会の企画、実施</p>
月	会議実施計画(日時等)	WG	全体会議			
4月						
5月	暮らし部会WG会議	○	○	<p>・WG長、副WG長の選任 ・新WGメンバーによる年間事業計画、目標設定、方向性の確認・協議</p>		
6月	WG会議	○		<p>・さきがけシステムのデザイン化をする為の根拠となるアンケートの集計から見る判断。</p>	<p>・スキルアップ研修会の実施 ・研修参加者から出た意見や課題の整理</p>	
7月						
8月	WG会議	○		<p>・さきがけシステムのデザイン化の協議</p>	<p>・次回研修の課題抽出</p>	
9月						
10月	WG会議	○		<p>・さきがけシステムを相談支援事業所に説明するための合同会議。</p>	<p>・次回研修の実施計画</p>	
11月						
12月	WG会議	○		<p>・相談支援事業所を含めたさきがけシステムのグループ化及び、実験的実施の概要づくり。</p>		
1月	暮らし部会WG会議	○	○	<p>・実験的実施の経過確認及び、不具合等の課題整備</p>	<p>・令和5年度第2回スキルアップ研修の実施</p>	
2月	WG会議	○			<p>・第2回スキルアップ研修の総括</p>	
3月						

令和5年度 伊賀圏域障がい福祉連絡協議会 暮らし部会【精神障がい地域包括ケアシステムWG】年間実施計画				【資料2-2】		
活動理念・目的・目標				取り組み内容		
				①	②	③
<p>【活動理念・目的】 精神障がい者が地域の一員として安心して自分らしい暮らしができる医療・障害福祉、介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域包括ケアシステムの構築を目指す。</p> <p>【活動目標】 多職種で構成されるWGメンバーにより、日常生活圏域における課題を抽出し、項目を整理して、本会議に地域ケアシステム構築に向けての提言を行う。</p>				モデルケースの経過を追いながら、共通する課題を抽出する。	賃貸業者へのアンケート調査を実施し、精神障がい者の地域生活に必要な対応や支援を考える。	個別事例をもとに、事業所や支援者の対応について検討する。
月	会議実施計画(日時等)	WG	全体会議			
4月						
5月	暮らし部会 第1回WG ・WG長、副WG長の選任 ・令和5年度活動計画の確認	○	○			
6月	第2回WG	○		・モデルケースの経過の情報共有。 共通する課題を抽出し、必要な対応を考える。	・アンケート内容、調査対象者等の検討	
7月					・アンケートの実施	
8月	第3回WG	○		・モデルケースの経過の情報共有。 共通する課題を抽出し、必要な対応を考える。	・アンケート集計結果の報告、検証	
9月						
10月	第4回WG	○		・モデルケースの経過の情報共有。 共通する課題を抽出し、必要な対応を考える。		・ケース検討会議 実際の対応や支援内容を検討する。
11月						
12月						
1月	暮らし部会 第5回WG	○	○	・モデルケースの経過の情報共有。 共通する課題を抽出し、必要な対応を考える。		
2月	第6回WG ・令和5年度WG活動のまとめ及び評価 ・令和6年度事業計画についての協議	○				
3月						

令和5年度 伊賀圏域障がい福祉連絡協議会 就労部会【雇用啓発WG】年間実施計画					【資料2-3】	
活動理念・目的・目標				取り組み内容		
【活動理念・目的】 就労ステージ(雇用の場・就労福祉サービス、地域活動参加の場)の多様な環境を整え、積極的な社会参画ができる地域を構築していく。 【活動目標】 福祉から就労に向けた計画的推進と障害者の雇用促進に向けた啓発 ○雇用の場の開拓と啓発				①	②	③
月	会議実施計画(日時等)	WG	全体会議	他機関主催イベントへの参画 (障がい者就職面接会) (企業説明会)	企業訪問の実施 (就労定着、雇用啓発の視点で実施)	企業見学会の開催企画 (障害者雇用に積極的な企業への訪問)
4月				・WG構成メンバーの確認を行う。		
5月	WG会議 就労部会	○	○	・ハローワーク主催イベントの確認 (10月開催 就職面接会) (2月開催 企業説明会)	・企業訪問の課題を確認 フィードバックの内容を検討する。	・企業見学会を開催することを決定。
6月	WG会議	○			・質問事項の確認 企業の選定 ・企業訪問カード様式の見直し	・訪問企業の選定
7月	WG会議	○			・企業訪問の方向性(訪問目的、訪問先、訪問時期)について検討 ・訪問先のピックアップ(訪問できる可能性の高そうな企業6社)	
8月					・訪問先確定	
9月	WG会議	○			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">企業訪問開始</div> 	
10月				障がい者就職面接会(運営面で協力) 三重県 伊賀庁舎 10数社 対面方式	企業訪問の振り返り	・開催案内
11月	WG会議	○				
12月						
1月	WG会議 就労部会	○	○			・企業見学会の開催
2月				障がい者企業説明会(運営面で協力) 三重県 伊賀庁舎 10数社 対面方式		
3月						

令和5年度 伊賀圏域障がい福祉連絡協議会 就労部会【事業所連絡会WG】年間実施計画				【資料2-4】		
活動理念・目的・目標				取り組み内容		
【活動理念・目的】 ・福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な働き方を実現する。 ・障がいのある人が活躍できる就労活動の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する。 【活動目標】 ・事業所間コミュニケーションコミュニケーションを図り、目に見えるネットワークをつくる ・仕事の共同受注についての仕組みをつくる (今年度は第3金曜日にWGを開催する予定)				①	②	③
月	会議実施計画(日時等)	WG	全体会議			
4月	WGメンバー選出			今年度のWGメンバーを各事業所に選出してもらう		
5月	就労部会 第1回事業所連絡会WG	○	○	・新WGメンバーによる年間事業計画、目標設定、方向性の確認・協議 ・各グループメンバーの選出		
6月	第2回事業所連絡会WG	○		・具体的な内容の検討 ・テーマの設定	・開催に向けた協議 (関係事業所、伊賀市)	・テーマの設定
7月	第3回事業所連絡会WG	○				・開催に向けた協議
8月	座談会第1回 第4回事業所連絡会WG	○				
9月	第5回事業所連絡会WG	○		・2回目開催に向けた協議		
10月	研修会 第6回事業所連絡会WG	○				
11月	座談会第2回 第7回事業所連絡会WG 伊賀マルシェ(11月か12月)	○			障害者週間に合わせて伊賀マルシェを開催する	・開催に向けた協議
12月	第8回事業所連絡会WG	○				
1月	就労部会 第9回事業所連絡会WG	○	○	今年度の振り返り、次年度の年間計画案作成		
2月	名張マルシェ予定 事例検討会 第10回事業所連絡会WG	○			イベントに併せて名張マルシェを開催。 時期については未定	
3月	第11回事業所連絡会WG	○		今年度の最終振り返り、反省会		